

日本一マネジメントに明るい園長たち、決まりました。

園長検定(正式名称:保育施設運営管理士検定1級)を実施し、
14名の保育施設運営管理士が日本で初めて誕生しました。

一般社団法人 未来創造連携機構 これからの保育研究所(所在地:神奈川県川崎市、代表理事 齊藤 和琴)は、保育施設運営管理士検定1級(通称:園長検定)を実施しました。

1月26日(日)に実施した第1回園長検定は26名の保育・幼児教育施設の施設長等が受検し、17名が検定試験に合格しました。そのうち、14名が保育施設運営管理士登録を行いました。

保育施設運営管理士(1級)たちは、日本有数のマネジメントに明るい保育施設の園長等として、保育業界をより良くするために保育施設運営管理士コミュニティを通じ相互支援を行いながら、更なる高みを目指して研鑽を続けます。不適切保育・ハラスメントを業界から無くし、保育の質を高めるため、働きやすい職場づくりのプロとして保育・幼児教育施設の園長・管理職のマネジメントスキル向上を推進していきます。

日本一マネジメントに明るい園長リスト

*日本初の保育施設運営管理士(1級)登録者

- ① 石澤 美佐紀さん
株式会社 田中ナースリー:田中ナースリー大和保育園 園長/東京都中野区

①石澤さん
- ② 鎌田 祥子さん
所属非公開/北海道

②鎌田さん
- ③ 鶴巻 健慈さん
学校法人金鷲有明学園 認定こども園あそびの森すみよし保育園 園長/新潟県新発田市
- ④ 徳永 優子さん
社会福祉法人 くじら:伴谷くじらこども園 園長/滋賀県甲賀市
- ⑤ 永山 由香梨さん
株式会社ほいっぽ 医療法人 秀和会:キッズルームSHUUWA 施設長/埼玉県春日部市

⑤永山さん
- ⑥ 長谷川 葵月さん
中央出版株式会社/田園調布学園大学大学院人間学研究科子ども人間学専攻(修士)/神奈川県川崎市
- ⑦ 向井 朋美さん
株式会社 アイキューブ:保育ルームキューティーアイ 施設長/千葉県市川市
- ⑧ 村田 文代さん
株式会社 De-story:みつばち保育園 統括園長・横浜子ども専門学校 非常勤講師/神奈川県川崎市

⑧長谷川さん
- ⑨ 森 遼太さん
松戸南保育園/千葉県松戸市
- ⑩ 山内 美保さん
特例認定NPO法人 えがお咲く丘:スマイル奏保育園いわつか 施設長/愛知県名古屋市
- ⑪ 山崎 美鈴さん
幼保連携型認定こども園いとよ保育園 園長/岩手県北上市
- ⑫ 山本 慎介さん
社会福祉法人 わかたけ会 わかたけかなえ保育園 園長/東京都板橋区
- ⑬ 山本 舞さん
株式会社mirasuma:ママサポ・テラス安城桜井駅前園 事業部長兼園長/愛知県安城市
- ⑭ 情報非公開

【お問合せ先】

一般社団法人 未来創造連携機構 これからの保育研究所
代表理事:齊藤 和琴

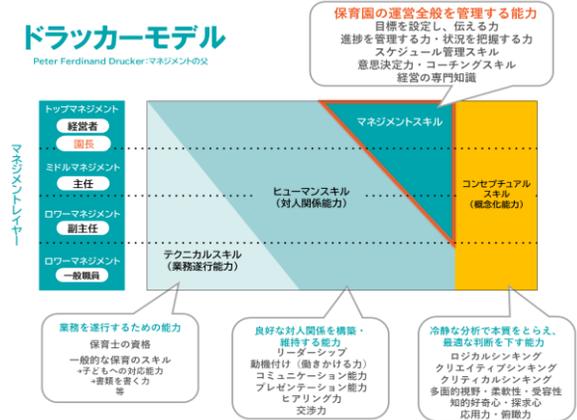
TEL:080-5534-0365 MAIL:w.saito@hoiku-lab.com
<https://hoiku-lab.com>

園長検定(正式名称:保育施設運営管理士1級)とは？

- 保育・幼児教育施設の施設長・管理職向けのマネジメント分野に特化した、日本で初めての検定試験です。
- 一般企業の管理職に通用するレベルのマネジメントの知識・能力を問う問題が50問出題されます。(今後、設問数の変更の可能性あり)

試験項目

- 理論や考え方
 - ・マネジメント・リーダーシップ・思考方法
 - ・目標設定・業務改善
- 業務のマネジメント
 - ・人材採用業務・事務作業・スケジュール管理
- 人材のマネジメント
 - ・コンプライアンス・人材育成・人事制度
 - ・モチベーション管理
- 職場環境のマネジメント
 - ・組織風土・人間関係・コミュニケーション・環境整備
- 業務の改革・改善
 - ・タイムマネジメント・ICT化・DX化



- 検定試験に合格し、任意の登録を行うことで保育施設運営管理士(1級)資格を得ることができます。
- 第1回 園長検定(今回のプレスリリースはこちらの検定結果です)
 - ・ 1月26日(日)14:00~16:00に実施しました。
 - ・ Zoom・WEBフォームを用いたオンライン試験
 - ・ 受験料:10,000円 (税別)
- 第2回 園長検定
 - ・ 6月8日(日)14:00~16:00に実施予定です。
 - ・ 試験形式や受験料は第1回と同じです。
 - ・ 3月4日(火)、4月11日(金)、5月9日(金)に検定についての説明会を開催します。
 - ・ 別途、対策講座(e-learning)もご用意しております。

本検定実施の背景・目的

「保育園選びは園長選び」

「保育の質は保育士の質。保育士の質は園長の質。」

- ◆ 不適切保育やハラスメント、様々な不正すらも横行する保育業界。保育士の確保が全国で困難な状況となっています。最近では、保活中の保護者はもちろんのこと、就職先・転職先を探す保育者の中で、ブラックな園を避けるための知恵として「保育園選びは園長選び」ということが言われてきています。
- ◆ 「園長を選ぶ」ために必要なポイントである、人材マネジメントスキルや業務改善スキル、そして組織運営スキルを客観的に証明することは大変難しいことでした。しかし、OECDの報告でも【実施運営の質:地域や現場ニーズへの対応、質の向上、効果的なチーム作りなどのための園やクラス運営・管理】という、まさにマネジメント・組織運営のスキルが保育の質として重要な要素であると示されています。

本検定の目的

1. 保育施設の園長・管理職の能力の更に向上させ、その能力を可視化する
2. 検定を用いた確実な運営能力の向上による運営の適正化で、不適切保育・ハラスメントを防止する
3. 働きやすい職場づくりのプロを育成し、職員の確保を促進および職員の離職を低減させる
4. 職員が育つ環境をつくり、保育の質の向上を図る
5. 特別な資格がなく、誰でも園長になれるともいえる現状から、保育園運営のプロが園長を担っているという業界イメージへと世間の認識を変革し、**保育・幼児教育の仕事の価値を高める**